



平成20年10月20日

各 位

会 社 名 丸大食品株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 百済徳男
コ ー ト 番 号 2 2 8 8
上 場 取 引 所 東証・大証
問 合 せ 先 常務取締役 経理部長 澤中義和
TEL 072 (661) 2518

会 社 名 サッポロホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 村上隆男
コ ー ト 番 号 2 5 0 1
上 場 取 引 所 東証・札証
問 合 せ 先 取締役 経営戦略部長 上條 努
TEL 03 (5423) 7407

丸大食品株式会社とサッポロホールディングス株式会社の業務提携に関するお知らせ

丸大食品株式会社およびその子会社（以下「丸大食品グループ」という。）と、サッポロホールディングス株式会社およびその子会社（以下「サッポログループ」という。）は、平成20年10月20日付けで、下記のとおり、ヨーグルト・デザート・チルド飲料事業等の拡充・発展に向けて両グループ間で業務提携を行うことについて基本合意し、今後さらに提携内容の詳細につき協議を進めていくことを決定しましたのでお知らせします。

記

1. 業務提携の目的

丸大食品グループは、お客様に「より安全でより安心して召しあがっていただける食品」を提供させていただき総合食品メーカーとして、意欲的な取り組みを確実に積み重ねております。とくにヨーグルト・デザート・チルド飲料事業につきましては、100%子会社であります安曇野食品工房株式会社（以下「安曇野食品工房」という。）の「Azumi」ブランドによる商品展開を推進しています。

サッポログループは、平成19年10月に発表しました新経営構想により、「食品価値創造事業」を事業ドメインとして、「安全・安心・健康」をキーワードに、幅広く「食」の分野でお客様が望まれる価値を提供していきます。

「食の安全・安心」への関心が一段と高まってきている環境下において、両グループそれぞれが目指す提供価値の実現のために、両グループが保有する強みのコラボレーションが有効との判断にいたりました。

2. 業務提携の概要

丸大食品グループがこれまで保有してきた安曇野食品工房を活かし、サッポログループの酒類・飲料で培ってきた発酵やマーケティングに関するノウハウなどを最大限活用しつつ、業容拡大、ブランド力の強化、市場優位性の構築などを実現するため、両グループによる合弁会社を設立し、企業価値の向上を目指します。

3. 合弁会社の概要

丸大食品のグループ会社である安曇野食品工房を基盤にして、丸大食品グループ内の組織再編およびこれに付随する事業移管を完了した後、サッポログループが資本参加を行います。両グループの当初の合弁会社の発行済株式に係る持株比率は、丸大食品グループが51%、サッポログループが49%とします。

合弁会社の商号、総資産、資本金、サッポログループが取得する株式数およびその取得価額、ならびに業績見通し等については今後の協議の中で決定します。

4. 丸大食品の概要

- (1) 商号 丸大食品株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 百濟徳男
- (3) 本店所在地 大阪府高槻市緑町2 1 番 3 号
- (4) 設立年月日 昭和 33 年 6 月 10 日
- (5) 主な事業内容 畜産・水産加工品および食肉等の製造および販売
- (6) 決算期 3 月 31 日
- (7) 従業員数 1,472 人 (平成 20 年 3 月 31 日現在)
- (8) 資本金 6,716 百万円
- (9) 発行済株式総数 132,527,909 株
- (10) 最近事業年度における連結業績の動向 (単位 百万円)

	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	207, 882	197, 385	201, 338
売上総利益	45, 098	45, 933	47, 026
営業利益	△1, 500	1, 799	1, 998
経常利益	△1, 072	2, 167	2, 437
当期純利益	△6, 322	1, 258	1, 338
総資産	118, 848	116, 953	110, 212
純資産	61, 761	62, 867	59, 654

5. サッポロホールディングスの概要

- (1) 商号 サッポロホールディングス株式会社

- (2)代表者 代表取締役社長 村上隆男
(3)本店所在地 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号
(4)設立年月日 昭和24年9月1日
(5)主な事業内容 持株会社(酒類事業、飲料事業、外食事業、不動産事業)
(6)決算期 12月31日
(7)従業員数 51人(平成20年6月30日現在)
(8)資本金 53,886百万円
(9)発行済株式総数 393,971,493株
(10)最近事業年度における連結業績の動向 (単位 百万円)

	平成17年12月期	平成18年12月期	平成19年12月期
売上高	453,671	435,090	449,011
売上総利益	142,480	134,968	143,933
営業利益	10,300	8,612	12,362
経常利益	6,602	5,857	8,118
当期純利益	3,629	2,338	5,508
総資産	563,845	589,597	561,858
純資産	111,410	113,495	125,189

6. 今後の日程

今後速やかに提携推進委員会を設置し、今後のスケジュールと本業務提携についての詳細協議、検討を実施し、平成21年春の合弁事業開始を目指します。

7. 業績への影響の見通し

当該合弁事業開始時点での合弁事業規模は売上高約50億円、営業利益は約2億円の見通しであります。

当該合弁事業の開始予定は、平成21年春であるため、当期の両社連結業績に与える影響は軽微であります。なお、来期の両社連結業績に与える影響につきましては、提携推進委員会で協議していく事業計画を踏まえ、見通しが明らかになり次第改めてお知らせします。

以上